



平成30年3月26日
国土交通省 四国地方整備局

四国で新たに「かわまちづくり」計画を登録しました

～ 水辺の利活用を進め地域活性化の推進 ～

国土交通省では、平成30年3月26日付けで、「かわまちづくり支援制度」に係る計画について登録を行いました。

全国で22箇所の新規登録があり、四国地方整備局管内では、新たに1件が登録されましたので、お知らせいたします。

◇四国地方整備局管内における登録件数

○「かわまちづくり支援制度」新規登録箇所

(新規登録1件を含め、四国管内のかわまちづくり登録件数は8件になります。)

◆徳島県那賀郡那賀町（那賀川かわまちづくり） …別紙1 (長安ロダム周辺的环境整備)

今回登録された那賀川かわまちづくり計画では、長安ロダム改造工事で発生した資材ヤードや貯水池仮設構台を活用して、ダム周辺を「長安ロレイクパーク」とし、平常時は上下流交流や地域の憩いの場として、災害時は地域の安心・安全の場として活用できる環境整備を行うことにより、「那賀川中流域」の水辺空間利用促進、上下流や都市部との交流促進を進め、地域の活性化を図ります。

《かわまちづくりHP：<http://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/>》

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 河川部			
河川計画課 建設専門官	山本 ^{やまもと} たくお	(内線 3613)	087-811-8317 (直通)
◎河川管理課 河川保全専門官	清水 ^{しみず} あつし	(内線 3524)	087-811-8320 (直通)
◎：主たる問い合わせ先			

「那賀川かわまちづくり」(四国地方整備局、那賀町)

市町村名: 徳島県那賀郡那賀町
 対象河川: 那賀川水系那賀川

1. 概要

長安口ダムは徳島県那賀郡那賀町に位置し、洪水調節、発電、既得用水の安定化及び河川環境の保全等を目的に整備されたダムで、湖面活用のために設置されたビーバー館はダム資料館や湖面を見ながら休憩できる場として、多くの方に利用されています。本計画では、長安口ダム改造工事で発生した資材ヤードや貯水池仮設構台を活用して、ダム周辺を「長安口レイクパーク」とし、平常時は上下流交流や地域の憩いの場として、災害時は地域の安心・安全の場として活用できる環境整備を行うことにより、「那賀川中流域」の水辺空間利用促進、上下流や都市部との交流促進を進め、地域の活性化を図ります。

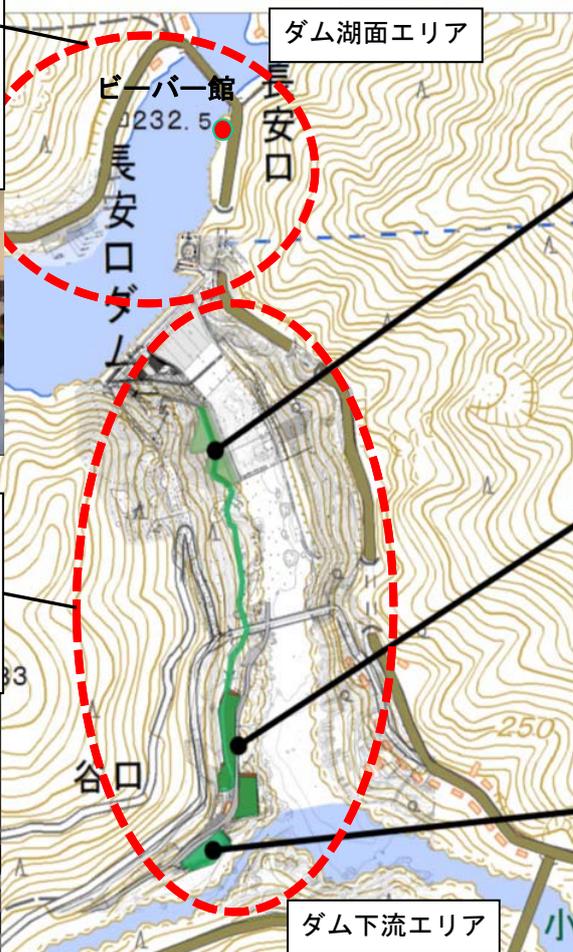
2. 整備内容

国：管理用通路、舗装工、転落防止施設等

町：情報発信施設、休憩所設備、植樹工、駐車場、wi-fi環境等



【ダム湖面エリア】
 ビーバー館(長安口ダム資料館:ダムと周辺地域情報提供)の充実と貯水池仮設構台での物販やイベントの実施、湖面を見ながら休憩できる場の提供を行うエリア。



【ダム下流エリア】
 ダムツーリズムやインフラツーリズム、上下流交流を促進するイベント等を実施。また民間事業によるアウトドア事業や物販等を実施するエリア。



かわまちづくり支援制度 ～良好なまち空間と水辺空間の形成～

参考①

河口から水源地まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指します。

【 支援制度による支援 】

<ソフト対策>

優良事例等に関する情報提供のほか、河川敷のイベント施設やオープンカフェの設置等、地域のニーズに対応した河川敷地の多様な利用を可能とする「都市・地域再生等利用区域」の指定等を支援

<ハード支援>

治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援

【 活用例 】



【 申請に関する手順フロー 】

